

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-12-31

甲第十号

(発行年 / Year)

1910



甲第十條 明治七年四月廿一日附

第六章 時效

第一節 總則

第一百四十五條 時效ノ效力ハ其起算日ニ遡ル

(參照) 證九一、澳一五〇、瑞債務法一五一、モンテネグロ六二、五獨二章一八九、索一六〇。

第一百四十六條 時效ハ當事者之ヲ援用スルニ非サレハ判事之ニ依リテ裁判ヲ爲スコトヲ得ス

(參照) 證九六、佛二二二三、澳一五〇、蘭一九八七、伊二一〇、九、瑞債務法一六〇、ザツ一六三、グラツグエンテン三六九、九項モンテネグロ六三、西一九六一、白章二三六、六獨二章一八七、索一五三。

第一百四十七條 完成セサル時效ノ利益ハ之ヲ拋棄スルコトヲ得ス

(參照) 證一〇〇、佛二二二〇、澳一五〇、蘭一九八四、伊二一〇、七、瑞債務法一五九、ザツ一六三、西一九三五、白章二三六、八獨二章一九〇、索一五二。

第一百四十八條 時效ハ左ノ事由ニ因リテ中斷ス

一 請求
二 差押又ハ假差押

三 承認

(參照) 證一〇九佛二二四四、二二四五、二二七四、二項澳一四九七、隔二〇〇九二項二〇一六二〇一九伊二一二五二二九二一四二二項瑞債務法一五四ウター一六五二一六五四一六五五ダラウブエシテシ三六九二項ツェリヒ二二〇、モンテネドロ六三三西一九四五一九四八一九七三白草二三五九二三六〇、二三六二、二四〇五二項、獨一章八八七同二章一七四、一七五索一六二、一六三一六五二七四印出訴期限法一九二〇。

第四百十九條 前條ノ時效中斷ハ當事者及ヒ其承繼人ノ間ニ於テノミ其效力ヲ有ス

(參照) 證一〇西一九七四二項白草二二三六四、獨一章八八七
第五百十條 裁判上ノ請求ハ左ノ場合ニ於テハ時效中斷ノ效ヲ生セス

一 其請求カ却下セラレタルトキ

二 其請求カ取下ケラレタルトキ

(參照) 證一一一、一二佛二二四六、二二四七、澳一四九七、隔二〇一七二〇一八伊二一二五一項二二八瑞債務法一五八ウター一六五三、一六五六一六五七ダラウブエシテ三六九八、西一九四五一九四六白草二二三六〇、二三六一、獨一章八八七同二章一七七乃至一七九一八一索一六六乃至一六八印出訴期限法一四

第五百十一條 和解ノ爲メニスル呼出ハ相手方カ出頭セ又ハ和解ノ調ハサルトキハ一个月内ニ訴ヲ提起スルニ非サレハ時效中斷ノ效ヲ生セス任意出頭ノ場合ニ於テ和解ノ調ハサルトキ亦同シ

(參照) 證一一四民訴三七八三八一佛二二四五民訴五七伊二一二五二項ウター一六五四西一九四七

第五百十二條 破産手續参加ハ債權者之ヲ取消シ又ハ却下セラレタルトキハ時效中斷ノ效ヲ生セス

(參照) ダラウブエシテシ三六九〇、獨二章一八〇二項
第五百十三條 催告ハ六个月内ニ裁判上ノ請求和解ノ爲

メニスル呼出若クハ任意出頭破産手續参加又ハ差押ヲ爲スニ非サレハ時効中斷ノ效ヲ生セス

(參照) 證一一六

第五百五十四條 差押ハ合式ニ其手續ヲ終結スルニ非サレハ時効中斷ノ效ヲ生セス

假差押カ取消サレタルトキハ時効中斷ノ效ヲ生セス

(參照) 證一一七、一項二項、ラウブエンテン三六九C、獨一章

八八七、同二章一八二

第五百五十五條 差押及ヒ假差押ハ時効ノ利益ヲ受クル者ニ對シテ之ヲ爲ササルトキハ之ヲ其者ニ通知シタル後ニ非サレハ時効中斷ノ效ヲ生セス

(參照) 證一一七、三項、伊二二五、一項

第五百五十六條 時効中斷ノ爲メ相手方ノ權利ノ承認ヲ爲スニハ之ニ關シテ管理ノ能力又ハ權限アルコトヲ要ス

(參照) 證一一二

第五百五十七條 中斷シタル時効ハ其中斷ノ事由ノ終了シ

タル時ヨリ更ニ其進行ヲ始ム

裁判上ノ請求ニ因リテ中斷シタル時効ハ判決ノ確定シタル時ヨリ更ニ其進行ヲ始ム

(參照) 證一〇四、二項、一一三、一一二、瑞債務法一五六、一五七、クッブエンテン三六九、二項、四項、モンテネグロ六三〇、六三

四、西一九七三、白章二四〇、五、二項、獨一章八八五、二項、同二章

一七三、一七七一、八〇、一項、三項、一八一、一八三、一八四、索一六

八一、六九、二七、四、印出、訴期限法一九二〇

第五百五十八條 未成年者又ハ禁治産者カ法定代理人ヲ有

セサルトキハ其者カ能力者ト爲リ又ハ法定代理人カ就

職スル時ヨリ六个月内ハ之ニ對シテ時効完成セス

時効ノ殘期カ六個月ヨリ短キトキハ前項ニ掲ケタル時

ヨリ其殘期ヲ起算ス

(參照) 證一三、一、佛二二五、二二七、八、澳一四九、四、蘭二〇、一、三

二〇、二四、伊二二、一、一、項二項、二二、二、一、四、五、西一九三

二、獨一章八八四、同二章一七一、索一五四、二七、三、印出、訴期限

法七九

第百五十九條 無能力者カ其財産ヲ管理スル父若クハ母又ハ後見人ニ對シテ有スル權利ニ付テハ其者カ能力者ト爲リ又ハ後任ノ法定代理人カ就職スル時ヨリ六个月内ハ時効完成セス

妻カ夫ニ對シテ有スル權利ニ付テハ婚姻解消ノ時ヨリ六个月内亦同シ

時効ノ殘期カ六個月ヨリ短キトキハ前二項ニ掲ケタル時ヨリ其殘期ヲ起算ス

(參照) 證一三四一三五佛二二五三澳一四九五蘭二〇二五伊

二一一九一項乃至四項瑞債務法一五三ザウ一六六一西

一九三二白章二三五四獨二章一七〇索一五六二七三

第百六十條 相續財産ニ對シテハ相續人ノ確定シ管理人

ノ選任セラレ又ハ破産ノ宣告アリタル時ヨリ六个月内

ハ時効完成セス

前項ニ掲ケタル時ヨリ一个月内ハ相續財産ノ爲メニモ時効完成セス

時効ノ殘期カ前二項ノ期間ヨリ短キトキハ第一項ニ掲ケタル時ヨリ其殘期ヲ起算ス

(參照) 佛二二五八二項蘭二〇二八二項ヅワー一六六三西一

九三二一九三四獨一章八八四回二章一七三索一五八印出

訴期限法一七

第百六十一條 時効ノ期間滿了ノ時ニ當リ戰亂ノ爲メ交

通ノ塞カリタル爲メ又ハ裁判事務停止ノ爲メ權利ヲ行

使シ又ハ時効ヲ中斷スルコト能ハサルトキハ其妨碍ノ

止ミタル後直チニ請求ヲ爲スニ因リテ權利者ハ時効ヲ

免カルルコトヲ得

(參照) 證一三六澳一四九六伊二一二〇二項二一四五瑞債務

法一五三六號モンテネグロ六三二獨二章一六八一六九索

一五七二七三

第二節 取得時効

第百六十二條 二十年間他人ノ物ヲ平穩且公然ニ占有スル者ハ其所有權ヲ取得ス

十年間他人ノ不動産ヲ平穩且公然ニ占有スル者カ其占有ノ始善意ニシテ且過失ナカリシトキハ其不動産ノ所有權ヲ取得ス

(参照) 證一三八、一四〇、一四八、佛二二九、二二三、二六二、二六二、二六五、二六九、澳一四六〇、一四六一、一四六三、一四六六乃至一四六八、一四七二、一四七三、一四七五乃至一四七七、蘭一九九二、一九九三、〇〇〇、〇〇〇、三伊二一〇、六二二、三二五、二一三七、ウツ一六三八、一六六六、一六七〇、グラツッブ、アン二〇二乃至二〇四、ユリロ一、二乃至一、二、三、セ、テネグロ、四、五、四、六、九、九、二、西一九四〇、一九四一、一九五五乃至一九五七、一九五九、白草二、三、七、八、二、項二、三、七、九、二、三、八、〇、二、三、九、三、二、項二、三、九、五、二、三、九、七、獨一、草八、四、七、八、一、八、八、八、同、二、草一、六、二、索一、五、一、二、六〇、二、六二、六五、印出、訴期
限法二八

第六十三條 所有權以外ノ財産權ヲ平穩且公然ニ行使スル者ハ前條ノ區別ニ依リ二十年又ハ十年ノ後其權利ヲ取得ス

(参照) 證一四九、佛二二九、二二三、二六二、二六二、二六五、澳一四六〇、一四六四、一四六九乃至一四七三、一四七五、一四七七、蘭一九九二、一九九三、〇〇〇、伊二一〇、六二二、三、五、二、一、三七、ウツ一六六六、一六七〇、西一九四〇、一九四一、印出、訴期限法二六二、項二八

第六十四條 占有者カ任意ニ其占有ヲ中止シタルトキハ第六十二條ノ時効ハ中斷ス

占有者カ他人ノ爲メニ其占有ヲ奪ハレタルトキ亦同シ但一年内ニ之ヲ取返シ又ハ同期間内ニ其取返ヲ訴ヘ終ニ之ヲ取返シタルトキハ此限ニ在ラス

(参照) 證一〇六二、〇八一、三九、佛二二四、三、蘭二〇一、五、伊二二、四、ウツ一六五、一、グ、ラツッブ、ユ、シ、二〇六二、〇七、西一九四四、白草二、三、五、八、二、三、七、七、二、三、七、八、獨一、草八、八、五、索二、七、四

第六十五條 善意ノ占有者カ所有者ノ權利ヲ承認シタルトキハ第六十七條ノ規定ニ依リテ更ニ進行スル時

效ニ付テハ其善意ヲ主張スルコトヲ得ス

(参照) 證一二〇、一項

第百六十六條 前二條ノ規定ハ第百六十三條ノ場合ニ之

ヲ準用ス

(参照) 證一四九三項印出訴期限法二六二項

第三節 消滅時效

第百六十七條 消滅時效ハ權利ヲ行使スルコトヲ得ル時

ヨリ進行ス

前項ノ規定ハ始期又ハ停止條件附權利ノ目的物ヲ占有
スル第三者ノ爲メニ其占有ノ時ヨリ取得時效ノ進行ス
ルコトアルヲ妨ケス但權利者ハ其時效ヲ中斷スル爲メ
何時ニテモ第三者ノ承認ヲ求ムルコトヲ得

(参照) 證一二五、二八、一六三、佛二二五七、蘭二〇二七、伊二一
二〇、二項六項、二一一、二一二、二六瑞債務法一四九、ザワ
六六、ニ、グラウプ、エンテン三六九、三項、モンテネ、ダロ、六三、
西一九六九、白草二三五、一二三五、二、獨二章一六五、一六八、索

一五八、一五九、一〇、一六

第百六十八條 財産權ハ所有權ヲ除ク外特別ノ規定ナキ

トキハ二十年間之ヲ行ハサルニ因リテ消滅ス

(参照) 證一五〇、一五五、六年十一月五日、告三六二號、出訴期限
規則三、一項二項、四、佛二二六、二二六、四、澳一四六、五一、四七
四、一四七、八一、四七九、一四八、四乃至一四八、六一、四八、九、一四
九、一、四九、二、蘭二〇〇、四、伊二一三五、二一四七、瑞債務法一
四六、ザワ、一六六、六一、六六、八一、六六、九、グラウプ、エン、
三六九、一項、モンテネ、ダロ、六二、六、西一九六、二乃至一九六、四
白草二、三九、三、獨二章一六二、索一五〇、一〇、一六、印出訴期限
法二八、同二表一二〇號

第百六十九條 前條ノ期間ハ年金權ニ付テハ其權利發生

ノ時ヨリ起算ス但債務者ハ時效中斷ノ證ヲ得ル爲メ何
時ニテモ債務者ノ承認書ヲ求ムルコトヲ得

(参照) 證一五二、佛二二六、三、澳一四八、〇、伊二一三六、瑞債務法
一五二、ザワ、一六六、九二、西一九七、〇、白草二、三九、四、獨一
章一六〇

第七十條 年又ハ之ヨリ短キ時期ヲ以テ定メタル金額
其他ノ物ノ供與ヲ目的トスル債權ハ五年間之ヲ行ハサ
ルニ因リテ消滅ス

(參照) 證一五六六年十一月五日告三六二號出訴期限規則二
四項三一項乃至四項八項乃至一〇項二十三項六月二十日
法四三號官吏恩給法一六條二二七五項二二七七項一四
八〇附二〇〇六四項二〇一二伊二一三九六項二一四四瑞
債務法一四七一號三號モシテネタロ六二七二號六二八西
一九六六一九六七三號白草二四〇一二四〇一二二號二四〇
三五號獨二章一六三八號九號一六四索一〇一七二號九號
一〇號印出訴期限法二表六三號七四號七五號一〇一號一
〇二號一一〇號一二八號

第七十一條 左ニ掲グル債權ハ三年間之ヲ行ハサルニ
因リテ消滅ス

一 醫師、產婆及ヒ藥劑師ノ治術勤勞及ヒ調劑ニ關スル
債權

二 技師、棟梁及ヒ請負人ノ工事ニ關スル債權但此時效

ハ其負擔シタル工事終了ノ時ヨリ起算ス

(參照) 證一五七六年十一月五日告三六二號出訴期限規則一
九項二一項佛二二七二一項附二〇〇六一項伊二一四〇三
項六項瑞債務法一四七三號モシテネタロ六二七五號六號
西一九六七二號三號白草二四〇三十一號獨二章一六三二二
號一四號索一〇一七一號二號一二號一〇一八印出訴期限
法二表五六號

第七十二條 裁判所書記及ヒ辯護士ハ裁判ノ時ヨリ公

證人及ヒ執達吏ハ其職務執行ノ時ヨリ三年ヲ經過スル
トキハ其職務ニ關シテ受取リタル書類ニ付キ其責ヲ免

カル

(參照) 證一六二佛二二七六附二〇一、二伊二一四三、ウ、一
六七九白草二四〇七

第七十三條 辯護士公證人及ヒ執達吏ノ職務ニ關スル

債權ハ二年ヲ以テ時效ニ權ル

前項ノ時效ハ其債權ノ原因タル事件終了ノ時ヨリ起算
ス但其事件終了前既ニ五年ヲ經過シタル行爲ニ付テハ

請求ヲ爲スコトヲ得ス

(參照) 証一五八佛二二七二二項二二七三關二〇〇六二項二〇〇七伊二二三九三項二一四〇四項五項瑞債務法一四七三號西一九六七一號白草二四〇三二號二四〇四獨二草一六三一五號索一〇一七一號一〇一八印出訴期限法二表八四號

第一百七十四條 左ニ掲クル債權ハ二年間之ヲ行ハサルニ

因リテ消滅ス

一 生産者卸賣商人及ヒ小賣商人カ賣却シタル動産ノ代價但其買主ノ商業ニ關スルモノハ此限ニ在ラ

二 居職人及ヒ製造人ノ仕事ニ關スル債權但其注文者ノ商業ニ關スルモノハ此限ニ在ラス

三 生徒及ヒ習業者ノ教育衣食及ヒ止宿ノ代料ニ關スル校主塾主教師及ヒ師匠ノ債權

(參照) 証一五六一五九一六〇六年十一月五日告三六二號出

訴期限規則一、一項七項二、二項三項佛二二七一、一項二二七二、三項四項關二〇〇五、一項二〇〇六三項二〇〇八伊二一三九一項二項四項五項二一四〇、一項二項瑞債務法一四七二號三號モンテネグロ六二七四號五號六二九一號西一九六七二號乃至四號白草二四〇二、一號二號二四〇三、三號四號獨二草一六三一號二號一〇號乃至一三號索一〇一七一號六號乃至八號一〇號印出訴期限法二表五六號

第一百七十五條 左ニ掲クル債權ハ一年間之ヲ行ハサルニ

因リテ消滅ス

一 月又ハ之ヨリ短キ時期ヲ以テ定メタル雇人ノ給

料

二 勞力者ノ賃金及ヒ其供給シタル物ノ代價

三 運送賃

四 旅店料理店貸席及ヒ娯遊場ノ宿泊料飲食料席料

見物料消費物ノ代價及ヒ立替金

五 動産ノ損料

(參照) 証一六〇六年十一月五日告三六二號出訴期限規則一、

二項乃至四項七項八項一〇項一一項一二項三四項五項佛二二
七一二項三項爾二〇〇五二項三項二〇〇六四項二〇〇八
一項二項伊二一三八二一三九六項瑞債務法一四七二號三
號モシテネグロ六二七一號乃至三號西一九六七三號四號
白草二四〇二二號乃至四號獨二章一六三三號四號六號乃
至九號索一〇一七一號乃至五號一〇號一三號印出訴期限
法二表四號七號乃至九號五〇號一〇一號一〇二號

甲第十一號 明治廿七年五月十八日配付

第二編 物權

第一章 總則

第七十六條 物權ハ本法其他ノ法律ニ定ムルモノノ外
之ヲ創設スルコトヲ得ス

(參照) 財二佛五四三澳三〇七三〇八爾五八四ヴォ一三四四
グクウブエンテン一七六モンテネグロ一五獨一章七九六
ルイジャナ四七九

第七十七條 物權ハ別段ノ定アル場合ヲ除ク外當事者
ノ意思ノミニ因リテ之ヲ設定又ハ移轉スルコトヲ得

(參照) 財二九六三三二佛一一三八爾一二七一伊一一二五西
一〇九四一〇九六白草一〇八八獨一章八六八八七四

第七十八條 不動産ニ關スル物權ノ得喪及ヒ變更ハ登
記法ノ規定ニ從ヒ登記ヲ爲スニ非カレハ之ヲ以テ第三
者ニ對抗スルコトヲ得ス

(參照) 財四五三項二七五三四八三五〇乃至三五三取四五捕
一一九三項四項一四五一七七乃至一八六一八八二一三一
項登記法六佛一一四〇千八百五十五年三月二十三日法一